

## 第33回 風おこしフォーラム

「神本美恵子氏の講話を受けて」

2024年1月28日、神本美恵子さんの講演、「女性と政治 国会と私～今だから言えること～」を拝聴した。

神本美恵子さんは2001年参議院選挙にて当選し、教員としての経験を活かし、子どもや女性問題を審議、法案の成立を目指して国会議員として18年間活動された。

その中で、たくさんの気づきがあったそう。なによりもまず一番の問題は、圧倒的にどこもかしこも男性社会だということ。たとえば、国会議事堂には1987年（昭和62年）まで女子トイレがなかった、など。

そうした、女性問題をはじめ、DV防止法の改正、「学ぶ権利の保障」の成立などにも尽力されている。

18年の間には、小泉、安倍、民主党政権も経験されたが、そこでの原発政策や新自



由主義政策、競争と自己責任論、森友・加計学園、桜を見る会、公文書改ざん等、未ださまざまな問題を残したままだという。

現在、統一教会や裏金問題等、国民の信頼をゆるがす事例が次から次へと吹き出している。神本さんの講演を受けて改めて思いを新たにする。私たちは一票の持つ意味を真剣に考える時ではないだろうか？

(池田洋子)

## 寄せられたアンケートから

朝倉市	筑前町	東峰村	その他
12	6	2	1

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
0	0	0	1	6	13

大変良かった	よかった	よくなかった
16	4	0

- ・神本さんの話はわかりやすく、現職の教師にぜひ聴いてほしい。
- ・時間不足で、もっと神本さんの話を聞きたかった。
- ・国会の裏話を素で聞いてよかった。
- ・朝倉市郡地域で、「風おこしの会」がこのように長く活動を続けていたことを初めて知った。どうか継続してほしい。
- ・18年間の議員活動がたくさん詰まった話だった。この朝倉地域でこれからも話を聞きたい。これからの女性参画の場を広げていくためにも。



## 「男女共同参画ネットワーク朝倉」と朝倉市長との懇談会

2024年1月17日（水）に行われた朝倉市長との懇談会。

ネットの構成団体は「NPO家庭子どもセンター」「福岡県翼の会朝倉」「風おこしの会」の3団体。計7名が参加した。懇談内容は各団体の活動から次の3点を提出。

- (1) 子どもの権利条約について
  - (2) 「市長へのはがき」について
  - (3) 少子高齢化の進展と今後について
- 回答→
- (1) 来年度に計画を策定予定である。

(2) 過去5年間の間に69件あった。内容によっては関係部署にまわしたり、自らも丁寧に答えている。市政に活かした事例もある。

(3) 市長からは様々な施策が述べられたが、誰もが知恵や力を出し合える男女共同参画の実現は極めて重要だ。しかし今一歩二歩の推進が必要だと感じる。そこをどう捉えてあるかを聞きたかった。その後、参加者から2つの質問と提案がなされ終始和やかに60分を終了した。（星野洋子）

## 筑前町だより

### 「アフガニスタンの大地より」講演会を聴いて

2023年11月26日（日）、筑前町での講演会「アフガニスタンの大地より」の講話を聞き、いろいろなことを知りました。

講師であるペシャワール会・PMS（ピースジャパン・メディカル・サービス）の藤田千代子さんが、アフガニスタンの干上がった農地を緑の大地に変えた医師・中村哲さんを約30年間支えて来られたこともわか

り、感動しました。

中村哲さんの話は、今までいろいろ知っていましたが、この方を支えているいろんな方が活動していることにもまたまた感動がありました。

短時間ではありましたが、私にとって有意義な時間でした。ありがとうございました。（大石美代子）

### 《筑前町“ひとが輝く町づくりの会”と町議会議員との意見交換会》

1月14日（日）10時から“ひとが輝く町づくりの会”と町議会議員との意見交換会が開催された。

当日は議長はじめ13名の議員（欠席者1名）と会のメンバー20名ほどの参加があり、議員あての事前質問に沿っての意見交換会となった。

まず1期生議員4名の自己紹介の後、全議員に、①この1年間で達成できたこと、②今後取り組みたいこと、③町の活性化には何が必要か、について一人2分間で報告し

て貰った。2分間では時間が足りない議員もいたが、それぞれの議員の思いや取り組みを聞くいい機会となった。

事前質問の中で『不登校の児童・生徒の現状と対応について』が一番の議論となり、コロナ前より不登校児童や生徒が増加している現状が報告された。なかなか解決策の見えない中で、今後どうすればよい方向に向かうのか？それぞれの立場で意見が出され、予定時間を30分も超過する有意義な交流会となった。

（古賀芳美）

## ふくおか県「翼の会」 沖縄研修ツアーに参加して

2023年9月29日～10月1日、沖縄県「女性の翼」との交流・研修会があった。現在、ふくおか県「翼の会」は、県の海外研修事業終了に伴い、新規メンバーがなく高齢化の中ジリ貧の状態にある。同じ条件のもと、沖縄県「女性の翼」は、県の事業終了後も自費派遣を継続して若い力を取り込んでいる。「この差はなんなのか？」を学びに参加した。

	沖縄県 「女性の翼」	ふくおか県 「翼の会」
正会員	259名	146名
準会員	—	105名
賛助会員	169名	27名
賛助団体	84団体	—
合計 年会費	432名 5,000円	278名 1,000円

沖縄県男女共同参画センター「ているる」内に事務所を設け、事務局員が常駐する。ちなみに賃貸にかかる経費は年間77万円という。私ども13名に加え、沖縄の役員さんとの30名あまりが会議するのに十分な広さを備えている。

2017年に会員の高齢化、若い世代への継承のため、非営利型一般社団法人に移行。現在「女性の翼」が主体となる沖縄県女性財団が、沖縄県男女共同参画センターの業務委託を受け、講座や相談業務を行っている。

「女性の翼」では活動は会費で賄うが、資金調達委員会なるものがあり、例えば研修会等の折に物販を行い、地元産のパイン等を農家から仕入れ販売。驚いたことに毎回完売するという。事務所にもさまざまなものが置いてあり、私たちが買わせていただいた。

### 「女性の自立を支援するOK基金」について

沖縄ならではの離島、基地の問題。なにより若年結婚や、あるいは離婚率の高さなどの解決のため、切迫した事態にとりあえずの5万円の支給という事業がある。すでに60件以上に対応している。

その資金つくりのためにイオンの「イエローシート運動」の活用、あるいはさまざまな公募案件に応募して調達している。県庁内に設置する募金箱に40万円ほど集まるという。

なんともたくましい活動に目を見張る思いの三日間だった。沖縄だからではなく、人数も人材もはるかに多い福岡でもできないはずはない！！と思った。

お伝えしたいことはまだまだあるが、また別の機会にまわしたい。

(野田暁子)



お願い

新年度より郵便料金の値上げが予定されています。

書き損じのハガキ、不要の切手等ありましたら、ついでの折にお持ち寄りください。

## 「男女共同参画出前講座」

朝倉市では「第4次朝倉市男女共同参画推進計画」に基づき、男女共同参画推進のため各種の施策に取り組んでおります。

この出前講座もその一つです。令和5年度は、市と風おこしの会との協働で、市内の8コミュニティ協議会にて、「みんなで創るこれからのコミュニティ」、「地域づくりと男女共同参画 防災・減災の視点から」や「アンコンシャス・バイアス」について、風おこしの会に講話をしていただきました。

参加者からも「勉強になりました」「これから前向きに考えていきたい」「女性役員大賛成」「女性の意識改革が必要」など様々な意見をいただいております。地域の方に男女共同参画について意識づけが出来たことは大変良かったと思います。

今後も、地域社会の各種団体や組織などの意思決定の場により多くの女性が参画できるよう推進していきます。

(朝倉市男女共同参画推進室 篠原洋子)

## ～風の音～

おせちを食べてテレビを見ていると、急に画面が変わり信じがたい映像が映し出された。能登半島地震である。脳裏には6年半前のことが思い出された。

当時私は村の施設で仕事をしていた。少し待てば雨は止むだろうと思っていたが、雷雨となり長く続き、その結果近くの山林が土地とともに崩れ道路を塞いだ。

なんとか役場横のいずみ館に辿り着き、そこで8日間食事ボランティアをした。電気・水もない中、皆と協力して食中毒もな

く過ごせたことは幸이었다。

その後、やっと自宅に着くとそこは土砂や材木に埋もれていた。しかし、ボランティアのお陰で住めるようになった。感謝。

ところが、昨年7月10日、自宅は6年半前と同じ状態に……。

今後も気候変動で豪雨の発生頻度は増えると思われる。今年こそ、辰年にちなみ良き年になってもらいたいと、庭にあるロウ梅の香りを嗅ぎながら願う昨今である。

(坂本康子)

## 編集後記

今年度は、コロナ禍自粛から解放され「風おこしの会」新役員体制のもとで活動を始めた。

あすみんとの協働事業「朝倉市地域コミュニティ啓発出前講座」8カ所、女性議員を囲んで「元気応援講座」、朝倉市議会議員と「意見交換会」、「風おこしフォーラム」などに取り組んだ。

実行委員会で活動内容の準備、アンケート調査、反省など検討され、来年度に向けての課題も出てきた。

ジェンダー意識の高まりの中、地域格差があり壁は厚いが、今後も「風おこしの会」33年間の歴史を振り返りながら進めていきたいと思っている。

(石井正子)

編集委員 野田暁子 石井正子 池田洋子

携帯やスマホからQRコードアプリを使って、右のQRコードを読み込めば、風おこしの会のサイトへ簡単にアクセスできます。ぜひ試してみてください。



←フェイスブック

風おこしの会HP→

